

# いなみ町 議会だより



## 第1回定例会・第1回臨時会

平成29年度一般会計予算	P2
議案審議	P3~P4
一般質問(1名が登壇)	P5
委員会報告	P6~P7
国道425号改良促進協議会・切目川下流域河川改修促進協議会	P8



古井深山峠の桜

# 平成29年度一般会計予算

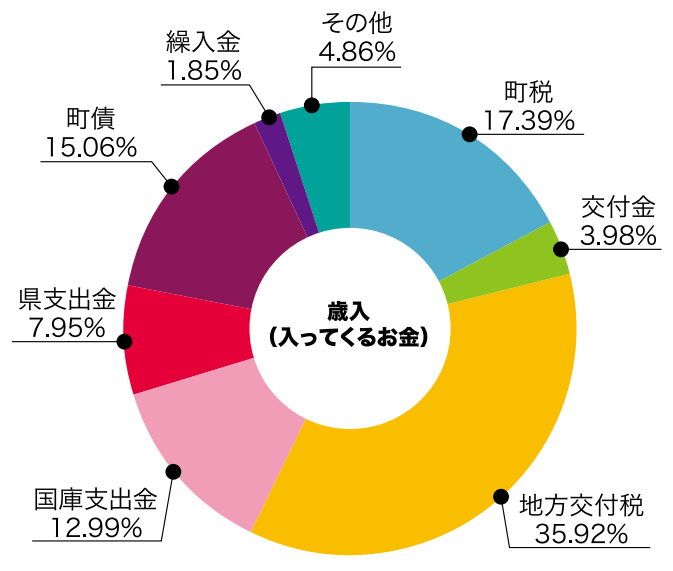
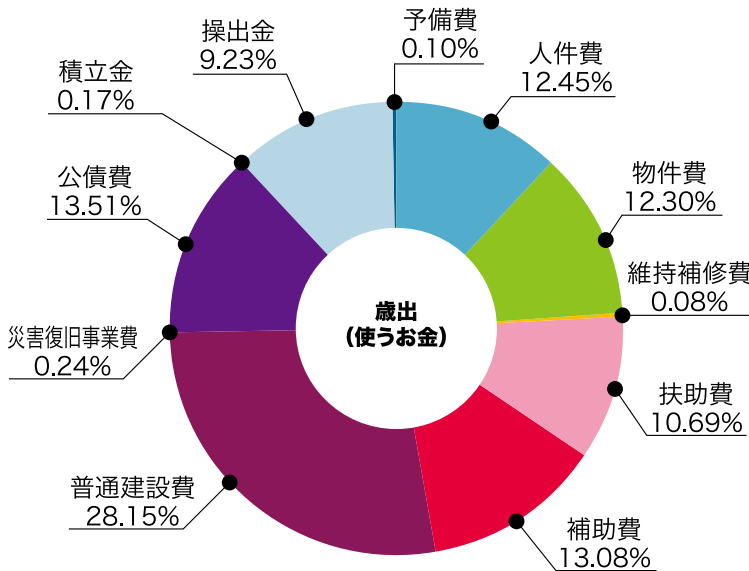
# 総額 51億4,901万5千円

## 支出の主なもの

- ◎普通建設事業費(住宅改善事業など)  
14億4,940万円
- ◎人件費(職員の給与など)  
6億4,099万円
- ◎物件費(施設の維持管理費など)  
6億3,358万円
- ◎公債費(借金の返済など)  
6億9,566万円

## 収入の主なもの

- ◎町税(皆様に納めていただく税金)  
8億9,536万円
- ◎地方交付税(国から町へ交付されるお金)  
18億5,000万円
- ◎国庫支出金(国からの補助金)  
6億6,906万円
- ◎県支出金(県からの補助金)  
4億951万円
- ◎町債(町の借入金)  
7億7,550万円



会計名	予算額	前年度比(%)	採決の状況	
一般会計	51億4901万5千円	109.44	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険	16億2530万7千円	100.74	全員賛成で可決
	後期高齢者医療	2億1116万2千円	100.72	反対1・賛成8
	介護保険	10億3922万9千円	97.66	全員賛成で可決
	滝ノ岡専用水道	918万8千円	92.87	全員賛成で可決
	農業集落排水	8060万9千円	93.61	全員賛成で可決
	同和对策新築家屋貸付金	118万2千円	38.29	全員賛成で可決
	特別会計合計	29億6667万7千円	89.18	
総合計	81億1569万2千円	98.96.19		

印南町水道事業会計	資本的収入	資本的支出	前年度比(%)	採決の状況
	5598万2千円	9025万2千円	—	全員賛成で可決

印南町簡易水道事業(特別会計)から、公営企業会計に移行しました。

# 議案審議

## 3月定例議会

3月10日に開会し、3月17日に閉会しました。議案27件(条例11件、予算12件、その他4件)を慎重に審議し、原案通り可決しました。

### ●平成29年度の一般会計予算の審議内容

#### 質問

印南町体育センター空調設備設置事業、1億6,600万円ですが、以前から各種団体より強い要望があり、より良い財源が確保されたことにより、事業をすると言うことですが、体育センターは、耐震はされて大丈夫なのですか。

#### 答弁II教育課長

平成22年度におおよそ7,500万円の額をかけて実施していま

#### 質問

す。

合併60周年記念式典運営費100万と、記念イベント実行委員会への補助金500万円合わせて600万円の計上がありますが、現段階での時期的なものや、計画案をお聞きます。

#### 答弁II企画政策課長

合併は昭和32年8月1日ですが、本年は町議会選挙の年でありません。できれば秋ごろを検討しています。内容につきましては、

60周年を振り返ったり、功労者の表彰であったりとかの内容になるもので、町主催で式典を実施していきたいと考えています。

#### 質問

見守りカメラ設置委託料212万9,000円とありますが、2基設置するとお聞きしていますが、どこに設置されるのですか。

#### 答弁II総務課長

平成28年度には印南小学校の校門の所と、体育センターのAコープ前の体育館に設置しましたが、平成29年度に新たに切目小学校前と、稲原小学校前に児童の安全確保をするために、2基設置したいと考えています。

#### 質問

町税は一般会計予算の中で基礎となる収入

源です。

平成28年度の当初予算に比べ、町民税で3,500万円、普通固定資産税で2,700万円の増額になっていますが、その要因は。

#### 答弁II税務課長

平成28年度の決算見込みと実績に基づき予算計上しました。

#### 質問

「水産物供給基盤機能保全事業」、「農村地域防災事業」の名目で、それぞれ国から500万円と900万円の補助金が予算計上されていますが、事業内容はどういうものですか。

#### 答弁II建設課長

保全事業は、印南漁港の船舶の泊地機能の実態把握と修繕箇所がないかなど漁港の施設管理の業務計画を実施するため、国から2分

の1の補助を受けます。防災事業は、危険なため池の調査を実施する事業で100%国から補助を受けます。

#### 質問

防災に関連する予算として「感電ブレイカー」設置補助金として43万2千円が計上されています。全体の説明を求めます。

#### 答弁II総務課長

地震などでゆれが発生した時、電気のブレイカーがおちる様にするものです。県事業の中で2分の1の補助があり、当初予算に計上しました。一般世帯では2万円程度、また、要介護者や高齢者世帯では全額補助を考えています。

**質問**

地震による火事を未然に防ぎ、町民の命、財産を守る立場から大変大切な補助事業と考えます。

どの様にしてこの補助制度を町民の方々にお知らせをしてゆきますか。

**答弁** 総務課長

当然、広報等で対応する予定ですが、それだけでは不十分と考えます。

住民福祉課や自主防災組織などの連携を強化するなどして、訪問による周知なども検討しています。

**質問**

教育費の扶助費に準要保護児童生徒就学援助費（入学準備金）は53万4千円と、昨年より増額計上となっておりません。

支給基準の変更によ

るものと考えますが、説明を求めます。

**答弁** 教育課長

新入学児童生徒が対象となる新入学準備費が、小学校4万940円、中学校で4万7100円と、それぞれ倍になります。

計上している予算は、この入学準備金と学用品の半額措置の対応です。

## 臨時議会

1月23日、臨時議会が開かれ、工事請負契約と平成28年度一般会計補正予算が審議されました。

慎重に審議した結果、原案通り可決しました。

## 「そのほかの議決」

- 印南町個人情報保護条例の一部改正
- 印南町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正
- 印南町土地開発基金条例の廃止
- 印南町特定教育・保育施設等の利用者負担に関する条例の一部改正
- 印南町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 印南町立公衆便所設置に関する条例の一部改正
- 印南町農業委員会の委員及び印南町農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定
- 印南町水道事業の設置等に関する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
- 印南町水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定
- 日高郡公平委員会規約の廃止
- 和歌山県と印南町の公平委員会に関する事務の委託
- 公平委員会事務の委託に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
- 印南町議会委員会条例の一部改正
- 町道路線の認定
- 辺地総合整備計画
- 平成28年度印南町一般会計補正予算（第6号）
- 平成28年度印南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 平成28年度印南町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 平成28年度印南町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 平成29年度印南町一般会計予算
- 平成29年度印南町国民健康保険事業特別会計予算
- 平成29年度印南町後期高齢者医療特別会計予算
- 平成29年度印南町介護保険事業特別会計予算
- 平成29年度印南町滝ノ岡専用水道事業特別会計予算
- 平成29年度印南町農業集落排水事業特別会計予算
- 平成29年度印南町同和对策新築家屋貸付金特別会計予算
- 平成29年度印南町水道事業会計予算

# ここが聞きたい!



榎本 一平 議員

## 「ひきこもり支援センター」設置に積極的な役割を

### 質問

国は2016年に「ひきこもり」の人が全国で54万人との推計値を出しました。

私は2月、「ひきこもりの子ども・青年をもつ日高・御坊市親の会」の関係者の方から状況を聞きました。現在は美浜町の個人の家を借り、「居場所」を開き保護者の方々が集まっています。

保護者からは、「御坊・日高地方にひきこもりの公的支援センターの設置を」との要望が強くあります。

当町ではひきこもりの実態調査を行う計画はありませんか。

### 答弁 住民福祉課長

ひきこもりの定義、方針等が整理されていない状況であり、実態調査を

実施する考えはありません。

### 質問

御坊・日高地方に公的支援センターの実現に向けて、当町が積極的役割を果たす事を求めます。

### 答弁 住民福祉課長

印南町が単独で設置する事は困難で、広域的対応が合理的と考えます。

今後、管内の市町、県、関係団体等々と情報共有、連携して開設の協議に参加したいと考えています。

### 御坊市の学校給食中毒事件から何を学ぶか

### 質問

1月下旬、御坊市でノロウイルスによる集団食

中毒が発生しました。感染経路は、食材に使われた「のり」の可能性が高いとされました。

当町は完全自校方式で運営しており、町の誇れる取組みです。

御坊市の給食食中毒事件で町として教訓にしなければならぬ事はありますか。

### 答弁 教育課長

安全な実施は調理員の姿勢、責任感が重要と考えます。衛生管理基準を基本に安全への問題意識を常に持ち、徹底実施していく意識の維持向上を図ることが重要と考えます。

### 質問

給食を民間委託し、二ヶ所で大量の給食を作れば、リスクが大きくなる

ということを示しています。

国は各市町村が行う行政サービスを民間委託に移すことを求め、その成果で町に配分するお金（地方交付税）を決定することを推進しています。

学校給食も民間委託の対象になっていますが、見解を求めます。

### 答弁 総務課長

給食が安い、まずい、危険では絶対にいけません。全小・中で自校方式を続けていくことにしています。

### 稲原小学校での植樹式と政治的中立の立場

### 質問

2月26日、稲原小のグラウンドで二階氏の幹事長就任記念植樹式が行われました。また、何人かの児

童も参加していますが、問題があると考えます。

明らかに「政治的活動の禁止」をうたっている教育基本法第14条にふれているではありませんか。

### 答弁 教育長

二階代議士は国政に貢献している政治家です。今回の植樹は社会貢献をたたえ子ども達の励みになります。

所属する政党の政治活動の促進、助長する効果を持つものでないと考えます。



# 委員会活動報告

## 総務産建常任委員会報告

◎藤本 良昭 榎本 一平 岡本 庄三  
○中島 洋 堀口 晴生

◎委員長  
○副委員長

### インバウンド（訪日外国人）受入について

日時 2月3日（金）

場所 役場3階委員会室

### 説明員

産業課 大野課長  
和田主幹

### ●インバウンドとは

一般的には外国人の訪日の意味で使われています。そこで、最近の訪日外国人の観光の現状等についてですが、全国的に2012年から増加傾向にあり、旅行者の増加に伴い消費額も比例増加しており、2016年には全国的に2400万人の方々が日本を訪れています。



### ●増加の要因

ゴールデンルートがうまく噛み合っていること・年間30回にのぼる海外プロモーションやメディア取材・エージェントの下見支援などの取り組みを重ねてきており、その効果が出てきている。

また、沿線の拡大・航空運賃の低下・円安などがあげられます。

### ●どこから

市場別では、やはりアジアが多く、平成27年は中国が第1位、次いで香港・台湾・欧米豪となっており、一時には中国人の爆買いが話題となりました。

県下の様子では、岩出市が飛躍的に伸びているのと田辺市が伸びてきており、ゴールデンルートの観光ツアー初日又は最終日に宿泊するツアーが増加した結果であり、四季の自然や温泉・食・海岸美を好む傾向と日本の歴史に関係する高野山人気や熊野古道人気による田辺市があがっています。

### ●印南町では

農業体験や教育旅行が主な内容になっており、台湾やマレーシア等が多

く繰り返して来て頂いており、最近では中国・韓国も初めて受け入れを行っています。

これらに関連して県内の小中学生を受け入れる教育旅行については体験型が主であり、旅館営業法には触れないが外国人を受け入れる場合は認可を取得する必要があり、町内には14軒が認可を受けており、「かえるの宿」が主になって受け入れを行っています。

### ●インバウンド

#### 観光課題

言語の問題・情報発信不足・交通アクセス・無料≒エコ環境の未整備・クレジットカード利用の不便などがあげられます。

### ●まとめとして

インバウンド



観光の振興には国や県関係者が海外に出向き、広く誘致活動をしており、観光立国に力を注いでいる中、わが町も農家民泊に対する理解とバックアップが必要ではないかと思料すると共に、一つの産業として一日も早い一人歩きができる農家民泊であってほしいと感じました。

# 文教厚生常任委員会報告

◎前田 憲男 藤越 利広 村上 誠八  
 ○杉谷 考祥 井上 孝夫 玉置 克彦  
 ◎委員長  
 ○副委員長

## 年金制度について

**研修目的** 年金改革法案を含め年金について理解を深める

**日時** 1月25日(水)

**場所** 役場3階会議室

## 説明員

住民福祉課 山本課長  
 徳田係長

年金は、「世代と世代の支えあい」の考えをもとに国が運営しています。国民年金に加入する人は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の人です。

その年齢に該当すれば本人の意思に関係なく被保険者となります。

被保険者とは、20歳以上60歳未満の第1号被保険者、厚生年金に加入されている第2号被保

険者、厚生年金の加入者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の第3号被保険者の3種類です。

平成28年3月31日における印南町の国民年金被保険者数は、1,471名で、印南町全人口のおよそ17%となっています。

年金保険料は、平成28年度16,260円、平成29年度16,490円と毎年引き上げられてきました。29年度以降は固定されます。

公的年金の給付は、年間満額で780,100円です。65歳に達した日より受給できます。

60歳からの繰り上げや66歳からの繰り下げ受給の制度もあります。

繰り上げの場合、繰り上げ月数1ヶ月当たり

0.5パーセントの減額、繰り下げの場合は、繰り下げ月数1ヶ月当たり0.7パーセントの増額となります。

障害年金については、国民年金の場合、基準が1級と2級となっており、1級は年額975,125円、2級は780,100円となっています。

**Q** 昨年12月に成立した法案では、年金受給額が下がると言われていますが、どのようにになりますか。

**A** 年金を下げるということではなく年金制度を維持していくためのものです。

**Q** 失業や収入不足によって掛け金を支払えなくなった場合は、どのような対応がありますか。

**A** 免除申請をすることができます。

**Q** 年金給付への国庫負担はどのようになりますか。

**A** 給付に要する二分の一を保険料で、残りの二分の一は、税金で賄っています。

## (委員長所見)

年金暮らしとか年金波止場とか、年金は高齢者を指す言葉の代名詞ともなっています。

昨年末に成立した法案では、少子高齢化によって年金財政の破綻を防ぐための施策も盛り込まれております。

しかし給付額の伸びも少なく抑えることもありますが、財政破綻によって生活に苦しむ高齢者を出さないためにも必要な法案であることを再認識しました。

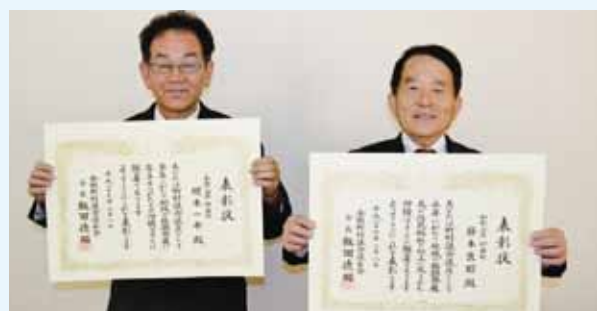
全国町村議会議長会から自治功労者表彰を受けました。

27年表彰

藤本 良昭議員

15年表彰

榎本 一平議員



町内には各種協議会が設立されており、町行政の推進に大きく貢献しています。今回は、町議会を中心とする二つの協議会での本年度活動状況を紹介します。

## 国道425号改良促進協議会

(会長 藤本 良昭)

印南町を縦貫する主要道路も関係各位の御協力により、いよいよ佳境に差し掛かっており、残り川又工区2.8kmの工事進捗状況について、去る2月24日、切目川防災センターで日高振興局建設部笹野課長等より説明を受け、現地である川又第一トンネルと道路工事現場を踏査。

関係する沿線の議会議員及び各区長と副町長はじめ建設課職員の案内で実施しましたが、残り町境から約4kmについては田辺市と連携をはかりながら国道424号線へ接続してはじめて全線完了となるので、より強力な活動が望まれます。いずれにしても長期に

わたる運動や地域の協力の賜物であります。



着々と進む工事現場



川又第1トンネル (全長 151 m)

## 切目川下流域河川改修促進協議会

(会長 村上 誠八)

切目川河口より約6.5kmまで河川の改修をはかるべく活動を続けていくわけですが、今回、平成23年の台風により甚大な被害を出した那智勝浦町に出向き、当時の状況はじめ復興状況を2月25日に見学し、今後の防災を含め参考にするため研修を実施しました。

大規模災害は河川はじめ住宅家屋や山の深層崩壊等、かつて経験したことのない当地区は和歌山県が土砂災害に関する研究および啓発の拠点となる施設『和歌山県土砂災害啓発センター』を設置し、土砂災害の発生メカニズム等を、後世に風化させずに継承するための活動を行っています。

この施設は入館料無料で、地域の団体を中心に利用されています。

今回、参加者は議会関係職員と同区長や副町長はじめ建設課職員と共に現地視察や施設長から説明を受けました。



山腹崩壊後の堰堤工事



和歌山県土砂災害啓発センター

## あとかぎ

風薫る5月、人の出会い・別れもようやく落ち着いてきたように見えます。そんな中、わが印南町は創立60周年を迎え、しかも新庁舎建設と、まさに節目の年となりました。心も新たに未来に向かって、わが故郷が夢多き明るいビジョンをこの機会にたてる時ではないでしょうか。

議会は常にこの課題と向き合い、提言やチェック機能を果たして参りたいと考えています。町民の皆さんのお力添えを、よろしく願います。

ご意見をお待ちしております。

メールアドレス

gikai@town.wakayama-inami.lg.jp

TEL 42-1739  
FAX 42-8055

議会広報特別委員会

委員長 榎本 一平  
副委員長 中島 洋  
委員 藤本 良昭  
委員 藤本 利昭  
委員 井上 孝夫

〃 〃 〃  
前田 憲男